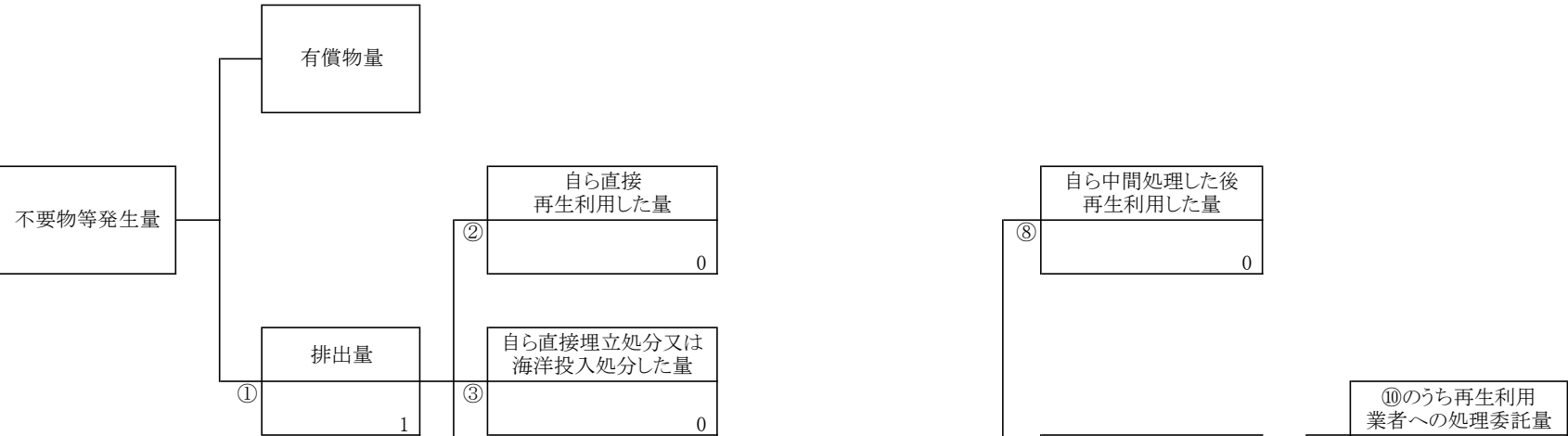


産業廃棄物処理計画実施状況報告書			
2025年6月27日			
八尾市長 殿			
提出者			
住 所 大阪市中央区城見1-2-27クリスタルタワー1			
氏 名 旭化成ホームズ株式会社			
(法人にあっては、名称及び代表者の氏名)		住宅事業関西・西日本本部 技術部 技術部長 櫻井 直樹	
電話番号		06-6942-8987	
廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第10項の規定に基づき、2024年度の産業廃棄物 処理計画の実施状況を報告します。			
事業場の名称	旭化成ホームズ(株)住宅事業関西・西日本営業本部 八尾市管轄内事業場		
事業場の所在地	八尾市管轄区域内		
事業の種類	06 総合工事業		
産業廃棄物処理計画における 計 画 期 間	2024年4月1日～2025年3月31日		
産業廃棄物処理計画における目標値			
項目	目標値	項目	目標値
排 出 量	1058t	全 処 理 委 託 量	1058t
自ら再生利用を行う 産業廃棄物の量	t	優良認定処理業者への 処 理 委 託 量	t
自ら熱回収を行う 産業廃棄物の量	t	再生利用業者への 処 理 委 託 量	1058t
自ら中間処理により減量する 産業廃棄物の量	t	認定熱回収業者への 処 理 委 託 量	t
自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行う 産業廃棄物の量	t	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処 理 委 託 量	t
※事務処理欄			

計画の実施状況

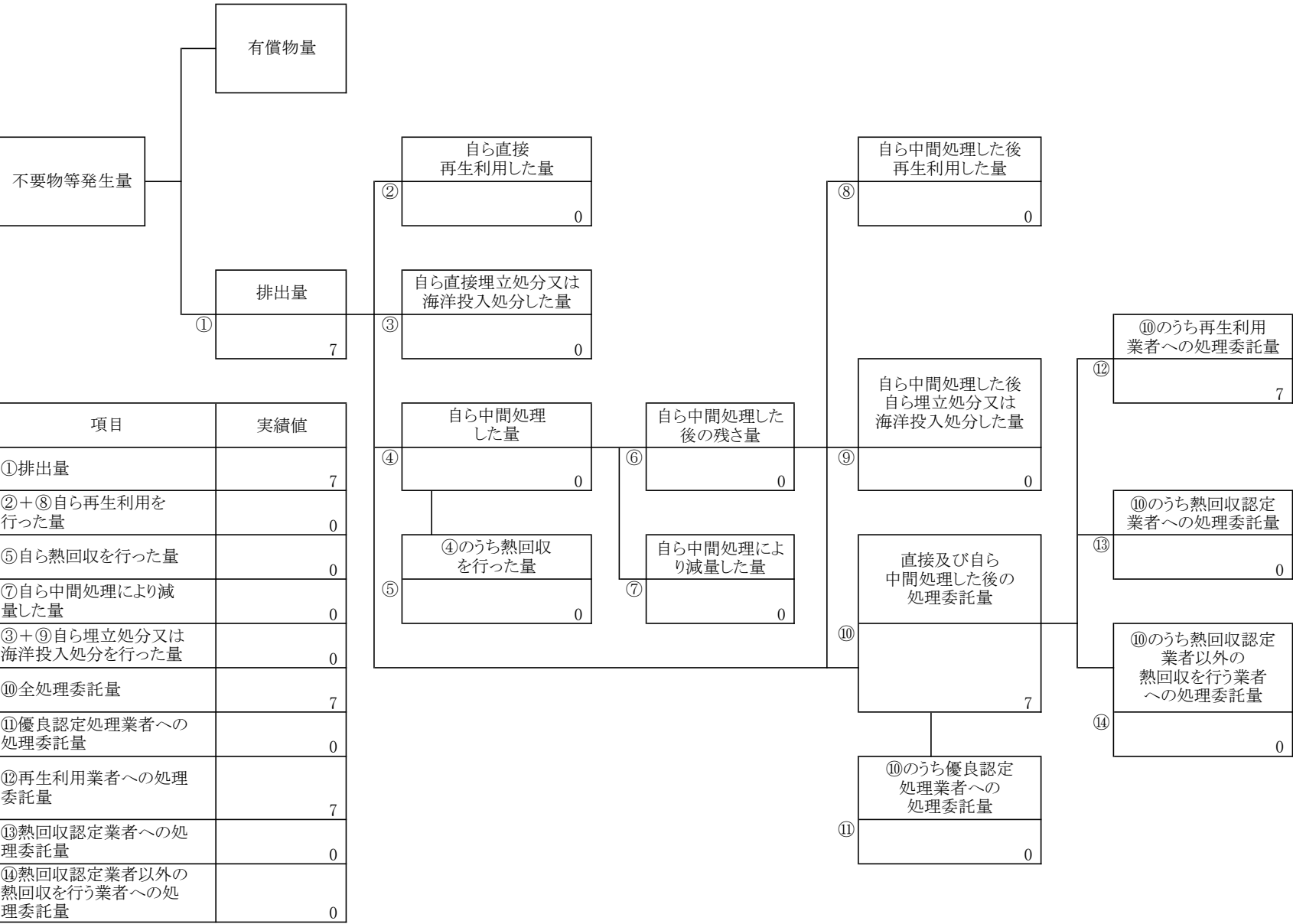
(産業廃棄物の種類: ①燃え殻)



項目	実績値
①排出量	1
②+⑧自ら再生利用を行った量	0
⑤自ら熱回収を行った量	0
⑦自ら中間処理により減量した量	0
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0
⑩全処理委託量	1
⑪優良認定処理業者への処理委託量	0
⑫再生利用業者への処理委託量	1
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0

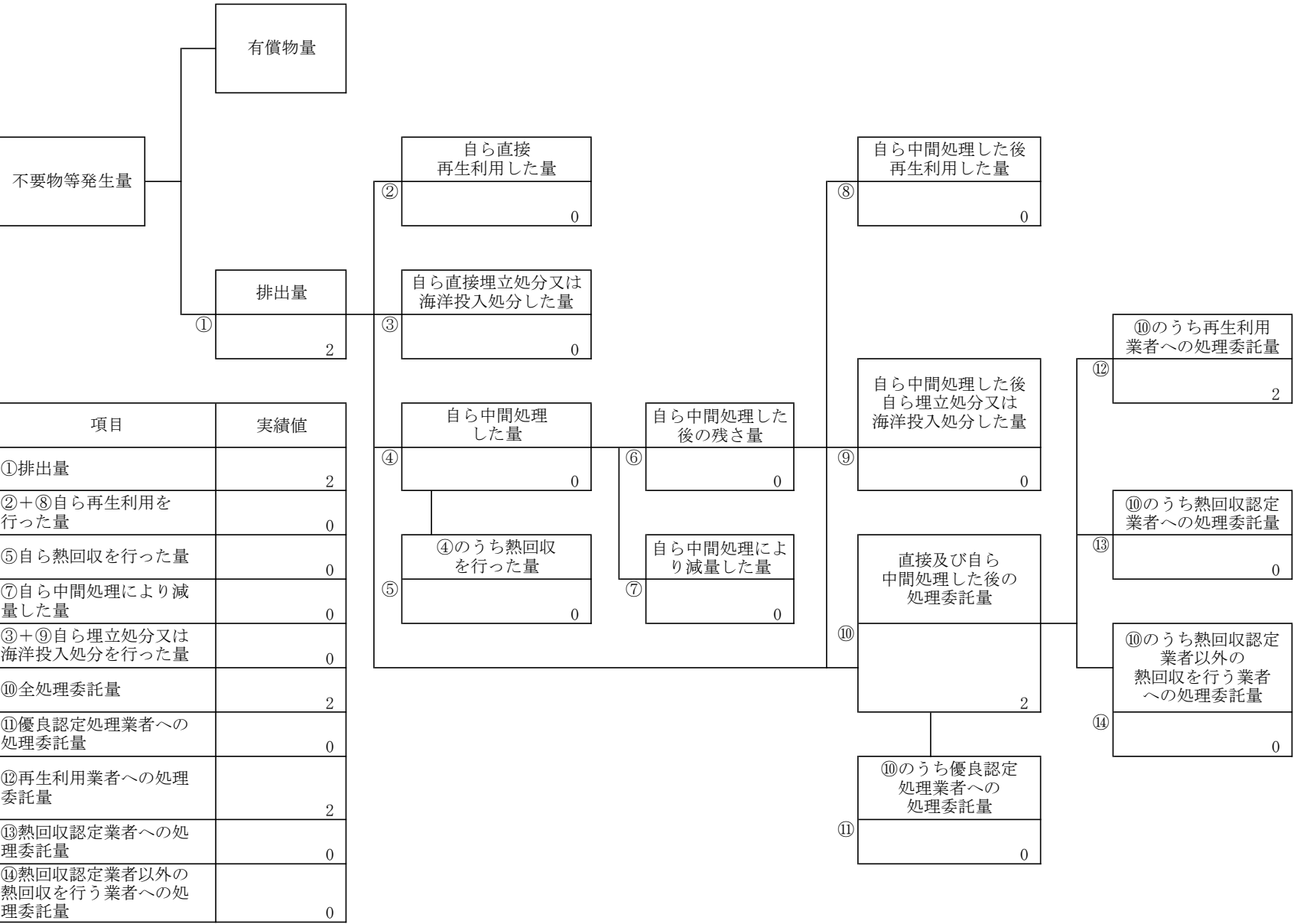
計画の実施状況

(産業廃棄物の種類: ②廃プラスチック類)



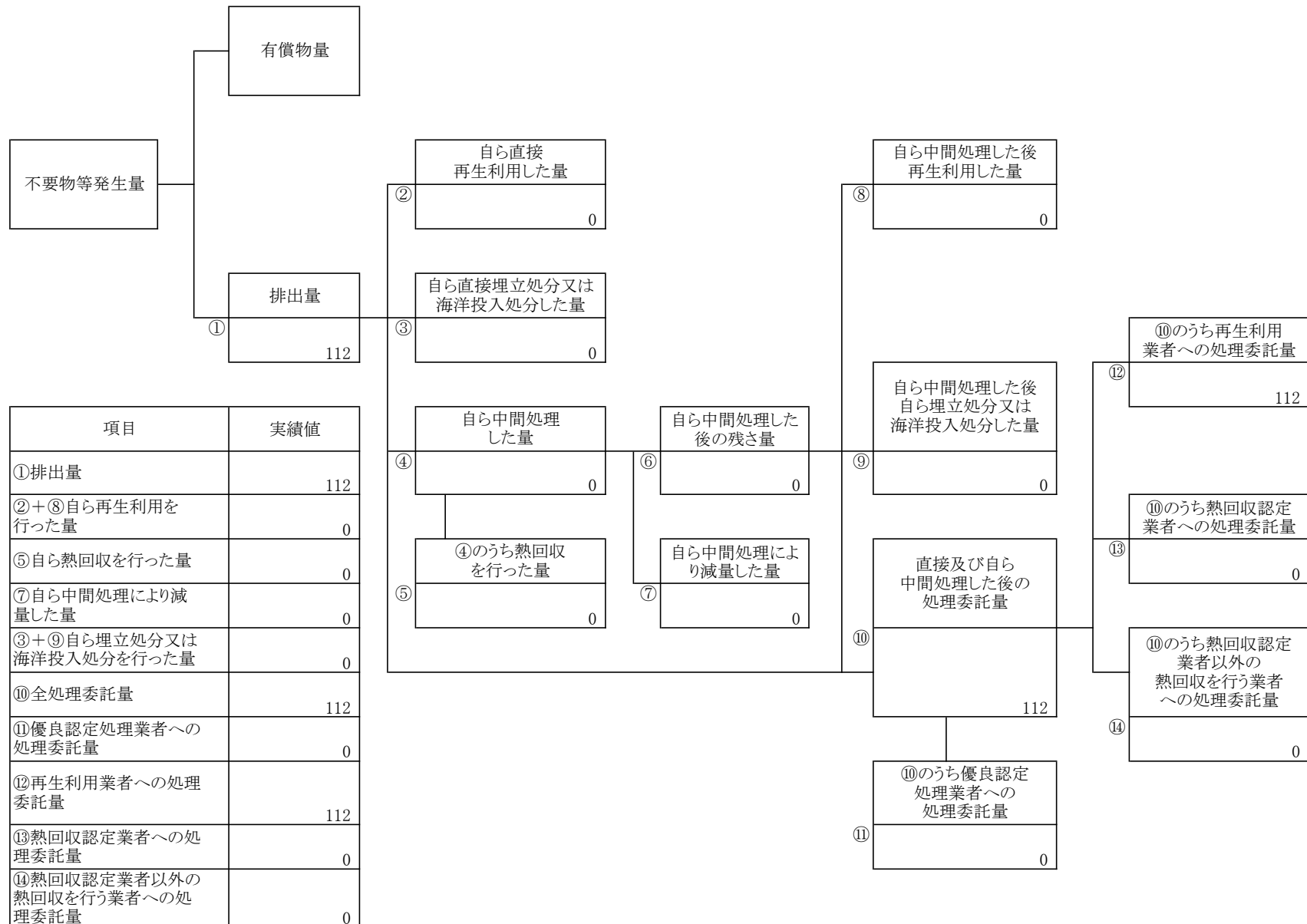
計画の実施状況

(産業廃棄物の種類: ③紙くず)



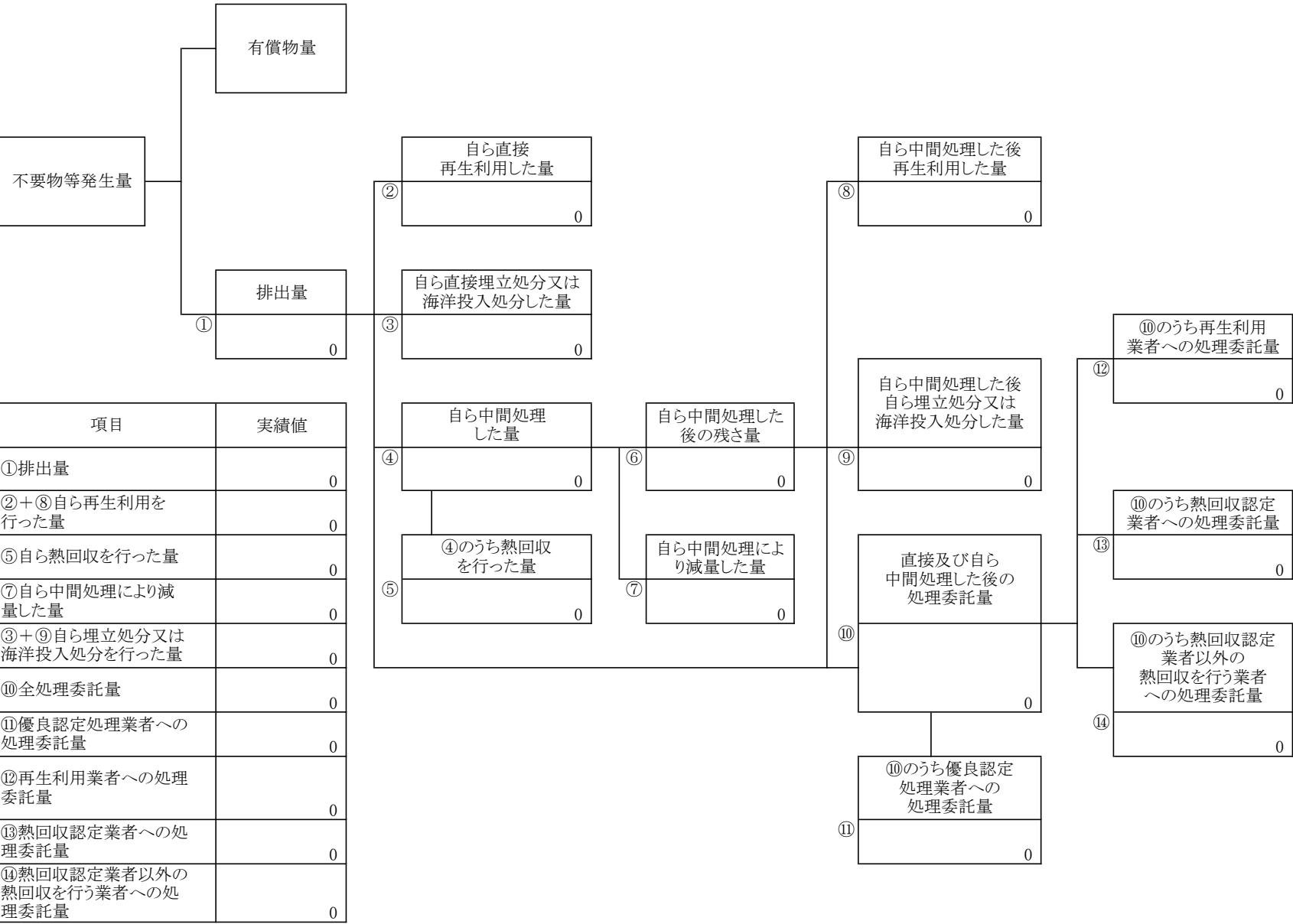
計画の実施状況

(産業廃棄物の種類: ④木くず)



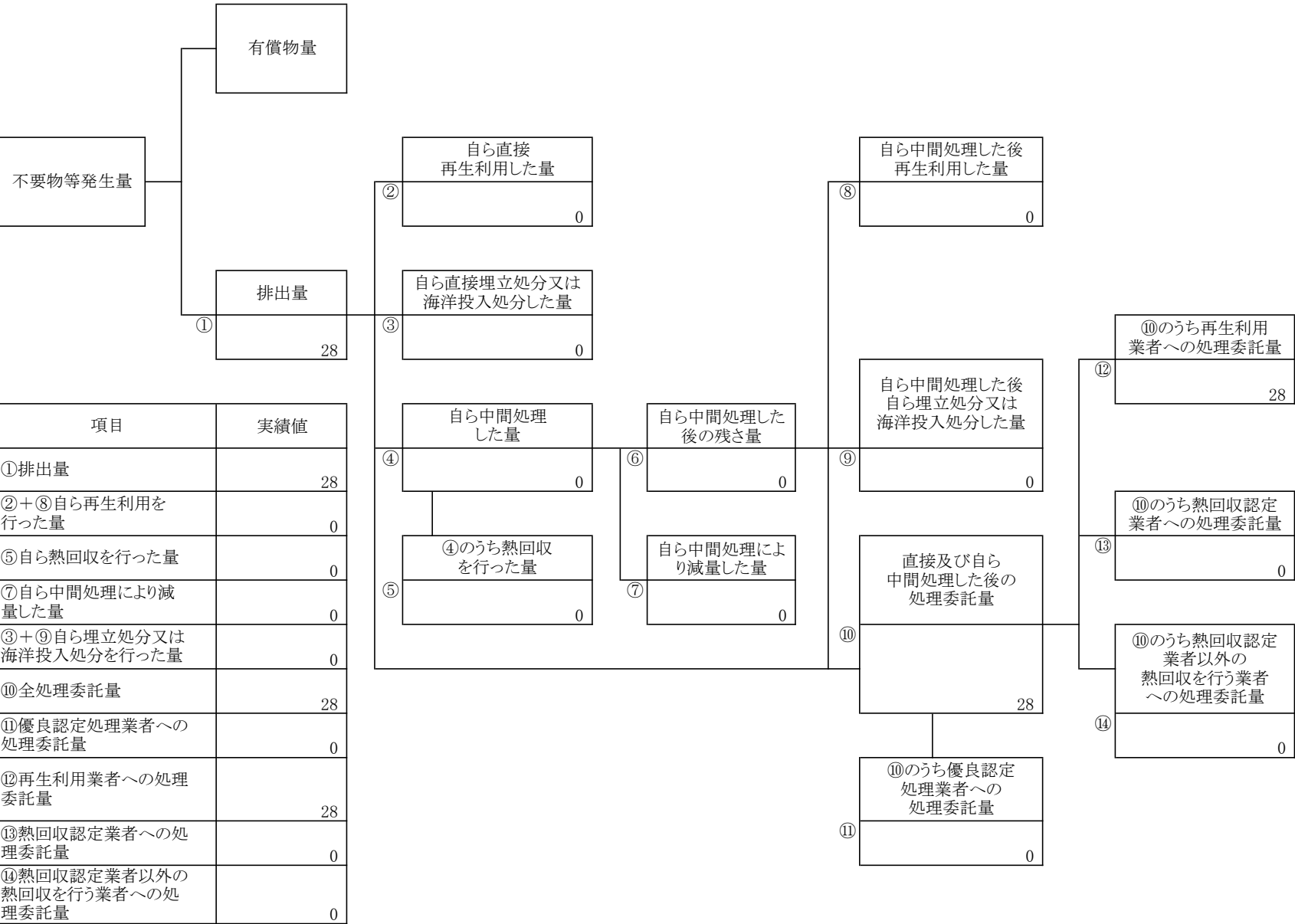
計画の実施状況

(産業廃棄物の種類: ⑤繊維くず)



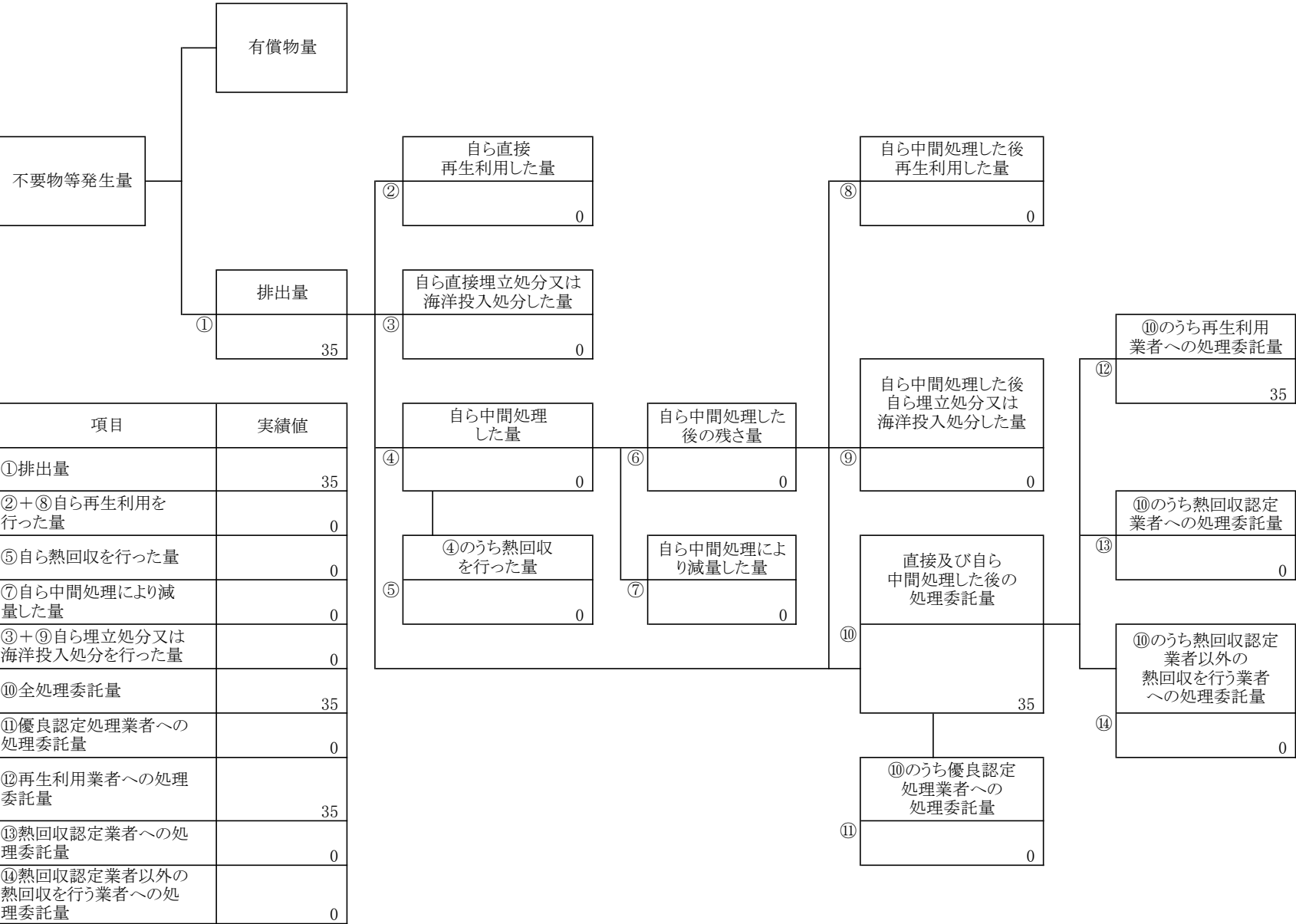
計画の実施状況

(産業廃棄物の種類: ⑥金属くず)



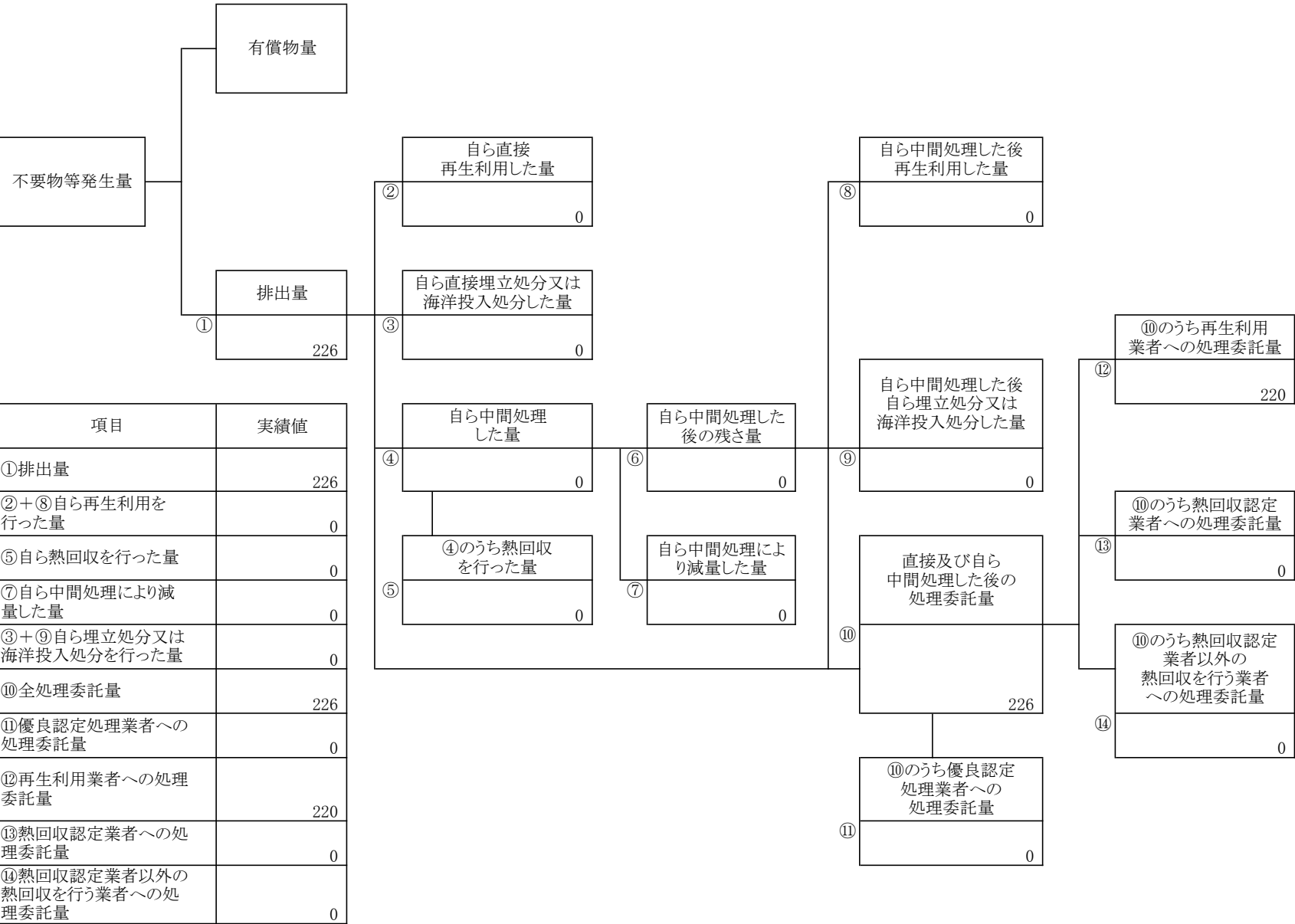
計画の実施状況

(産業廃棄物の種類: ⑦ガラスくず、コンクリートくず及び陶磁器)



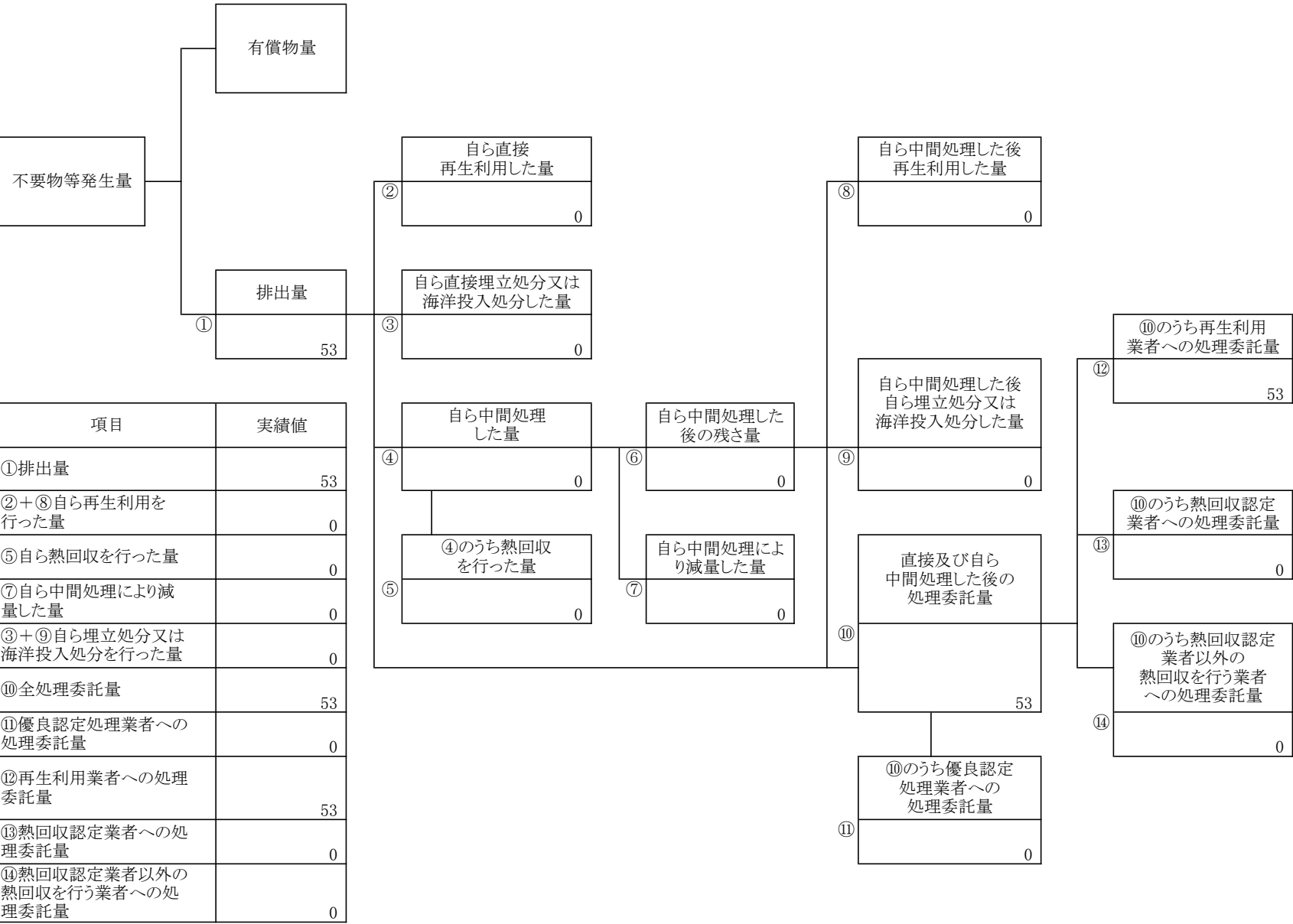
計画の実施状況

(産業廃棄物の種類: ⑧がれき類)



計画の実施状況

(産業廃棄物の種類: ⑨建設系混合廃棄物)



産 業 廃 棄 物 処 理 計 画 実 施 状 況 報 告 書 の 〔 別 紙 〕

排 出 者						
住 所	名 称	担当部署	担当者名	電話番号	FAX	電子メールアドレス
産業廃棄物を排出する事業場を総括的に管理する支店等の住所	産業廃棄物を排出する事業場を総括的に管理する支店等の名称	報告担当部署の名称	報告担当者の氏名	報告担当部署の電話番号	報告担当部署のFAX番号	報告担当部署の電子メールアドレス
大阪府中央区城見1-2-2クリスタルタワー10F	旭化成ホームズ株式会社 住宅事業関西・西日本営業本部	技術一課				

産業廃棄物の種類		計 画 の 実 施 状 況															②+⑧ 自ら再生利用 を行った量(t)		③+⑨ 自ら埋立処分又は海 洋投入処分を行った量(t)			
		①排出量	②自ら直接 再生利用した量	③自己直接埋立 処分又は海洋投 入処分した量(t)	④自ら中間処理した量	⑤④のうち 熱回収を行った量	⑥自ら中間処理 した後の残存量	⑦自ら中間処理 により減量した量	⑧自ら中間処理 した後再生利用 した量 (t)	⑨自ら中間処理した後 自ら埋立処分又は海 洋投入処分した量(t)	⑩直接及び自ら 自己処理した後の 処理委託量 (t)	(⑪＝①-②-③-④+⑥-⑧-⑨＝⑫+⑬+⑭+⑮+⑯)									②+⑧	③+⑨
		コード	名 称	(t)	(t)	(t)	(t)	(t)	(t)	(t)	(t)	委託先による区分	⑫再生利用業者への 処理委託量(t)	⑬熱回収認定業者 への処理委託量(t)	⑭熱回収認定業者以外の 熱回収業者への処理委託量(t)	⑮その他の中間処理 委託量(t)					⑯埋立処分委託量(t)	⑰優良認定処理業者 への処理委託量(t)
コード 参照	産業廃棄物の種類	発生した産業廃棄物の 種類ごとの量	①の量のうち、中間処 理をせず直接自 ら再生利用した量	①の量のうち、中間処 理をせず自ら埋立処分 又は海洋投入処分した 量	①の量のうち、自ら中 間処理した産業廃棄 物の当該中間処理前 の量	④の量のうち熱 回収を行った量	⑤の量から⑥の 量を差し引いた 量	⑥の量のうち、自 ら利用し、又は他 人に売却した量	⑥の量のうち、自ら埋 立処分及び海洋投入 処分した量	中間処理及び最終 処分を委託した量	⑪の量のうち、処理業者へ の再生利用委託量(⑬、⑭ を除く)	⑪の量のうち、認定熱回 収施設設置者である処 理業者への焼却処理委 託量	⑪の量のうち、認定熱回 収施設設置者以外の熱 回収業者への焼却処理 委託量	⑪の量のうち、委託して 破砕等の中間処理した 量(⑮～⑯を除く)	⑪の量のうち、直接 委託して埋立て最終 処分した量	⑪の量のうち、優良認 定処理業者への委託 処理量	②の量と⑧の量を合 計したもの(自動計 算)	③の量と⑨の量を合 計したもの(自動計 算)				
1	100 ①燃え殻		1					0		1	1						0	0				
2	600 ②廃プラスチック類		7					0		7	7						0	0				
3	700 ③紙くず		2					0		2	2						0	0				
4	800 ④木くず		112					0		112	112						0	0				
5	900 ⑤繊維くず		0					0		0	0						0	0				
6	1200 ⑥金属くず		28					0		28	28						0	0				
7	1300 ⑦ガラスくず、コン クリートくず及び陶磁 器くず		35					0		35	35						0	0				
8	1500 ⑧がれき類		226					0		226	220				6		0	0				
9	2010 ⑨建設系混合廃棄物		53					0		53	53						0	0				
10	⑩							0		0	0						0	0				
11	⑪							0		0	0						0	0				
12	⑫							0		0	0						0	0				
13	⑬							0		0	0						0	0				
14	⑭							0		0	0						0	0				
15	⑮							0		0	0						0	0				
16	⑯							0		0	0						0	0				
17	⑰							0		0	0						0	0				
18	⑱							0		0	0						0	0				
19	⑲							0		0	0						0	0				
20	⑳							0		0	0						0	0				
合計		464	0	0	0	0	0	0	0	464	458	0	0	0	6	0	0	0				

(注1)トン未満は原則として四捨五入。ただし、数字が有効であれば小数点以下3桁まで記載は可。
(注2)上記の産業廃棄物の種類以外の排出実績があった場合は、必要に応じ、直接追加入力するとともに、第2面も追加してください。